

教育課

小学校

会計区分	01	一般会計		令和 3 年度 事務事業調書						事業主体	06040000	教育課 小学校係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	02	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	01	小学校非常勤講師事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	09	教育費	03	小学校費	01	学校管理費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)

	R 0 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(02年度) 当初予算額	31年度 決算額
○ 経 費 計	17,121	嘱託職員（支援員）8名を学校の実情に合わせて学年又はクラス	16,106	13,177
1 報酬	14,397	の配置し、きめ細やかな支援を行う。	14,742	13,177
2 ～4給料手当等	2,348		965	
5 災害補償費		放課後行う「ことばの育ちの教室」の指導者を支援員が行う。		
7 報償費		この2名については7時間勤務の日がある。		
8 旅費	376		399	
9 交際費		町教委主催で支援員対象に研修会を行い交流を図る。		
10 需用費				
1 消耗品費		・勤務日数207日		
2 燃料費		・通常勤務 6名		
3 食糧費		6時間勤務 8：15～15：00		
4 印刷製本費		・通常勤務＋言葉の育ちの教室勤務 2名		
5 光熱水費		※教室のある日のみ16：00までの勤務とする。		
6 修繕料		・時間外勤務		
その他		就学時健診、半日入学、校外学習引率等で時間外勤務		
11 役務費		については、基本の時給額で計上する。		
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	17,121	基準額・補助率・歳入科目コード等	16,106	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	17,121		16,106	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 1103】（学校教育）「（少人数学級による）きめ細やかな教育の推進」			
児童生徒が確かな学力と生きる力を身につけられるよう、一人ひとりのつまずきに対応し、よりきめ細かな指導を推進します。			
事業の概要			
学校、児童の実態に合わせて支援員を配置し、特別に支援が必要な児童に対して支援を行う。			
事業の実績			
令和3年度実績 支援員8人 令和2年度実績 支援員8人 令和元年度実績 支援員8人 平成30年度実績 支援員8人 平成29年度実績 支援員8人 平成28年度実績 支援員8人			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R03 年度末	
		R04 年度末	
		R05 年度末	
R03年度の到達目標（課題・改善策等）			

事務事業評価の結果（1次）	B	R03年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2次）	B	R03年度の上限額	0 千円
<特記事項> 個性に応じたきめ細かな指導、集団への適応の円滑化及び児童の精神的安定を図り、落ち着いた学級経営を推進するため、8名の学校支援員を配置した。			

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 3 年度 事務事業調書						事業主体	06040000	教育課・小学校	
大事業 C D	12	(目標)	—				中事業 C D	03	(施策)	—			
		(政策)	—						(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	01	学習指導要領推進事業 (小)				事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	09	教育費	03	小学校費	02	教育振興費	小事業区分		新規・継続	☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度

(単位：千円)

	R 0 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(02 年度) 当初予算額	31年度 決算額
○ 経 費 計	539	令和 2 年度に新学習指導要領による教科書が新しくなり、指導書の購入が行われたため、令和 3 年度は減額となりました。	4,894	398
1 報酬				
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費		4 年生のクラスが 3 クラスとなり、1 クラス増加するため、各教科の指導書を購入するための予算計上をしています。		
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料	477	【主要施策 1107】	552	388
13 使賃料		令和 4 年度に社会科副読本を改訂するための準備を行った。		
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費	62		4,342	10
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	539	基準額・補助率・歳入科目コード等	4,894	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	539		4,894	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7 次総 1107】 (学校教育) 「ふるさと教育 の推進」			
【★ 7 次総 1104】 (学校教育) 「生きる力を育む教育活動の推進」			
新学習指導要領に基づいた指導を行う。			
事業の概要			
令和 2 年度からの新学習指導要領に基づき、教科書が新しくなり、それに伴い指導書等を購入する。			
事業の実績			
令和 3 年度	児童数 4 2 1 名	(令和 3 年 5 月現在)	
令和 2 年度	児童数 4 4 7 名	(令和 2 年 5 月現在)	
令和元年度	児童数 4 4 3 名	(令和元年 5 月現在)	
平成30年度	児童数 4 3 8 名	(平成 3 0 年 5 月現在)	
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R03 年度末	
		R04 年度末	
		R05 年度末	
R03 年度の到達目標(課題・改善策等)			

事務事業評価の結果(1 次)	B	R03 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果(2 次)	B	R03 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			
【主要施策 1104】			
令和 3 年度は指導要領の改訂はなく、教諭用指導用教科書を必要数のみ購入した。			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 3 年度 事務事業調書						事業主体	06040000	教育課・小学校	
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	03	(施策)	—		
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—		
小事業 C D	04	小学校教育振興経費					事業年度	R03 ～ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—	
款項目	09	教育費	03	小学校費	02	教育振興費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度

(単位：千円)

	R O 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(02 年度) 当初予算額	31 年度 決算額
○ 経 費 計	8, 850	小学校の教育振興のために、教材各種教育消耗品、教科備品の充実を図るほか、修学旅行、情報学習、生徒指導、ふるさとめぐり等の補助を行う。	6, 625	7, 520
1 報酬				
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費	125		125	107
8 旅費		【新規】 ZOOM有償ライセンス (1年間)		
9 交際費		2ライセンス		
10 需用費	3, 273		1, 554	2, 007
1 消耗品費	3, 053	【新規】	1, 321	1, 975
2 燃料費		授業目的公衆送信補償金		
3 食糧費		学校の授業で他人の著作物を生徒の端末に送信するなど、授業で利用するために必要と認められる限度において、補償金を支払うことで個別に著作権者等の許諾を得ることなく行えるようになる制度		
4 印刷製本費		※令和3年5月1日の児童数で支払い		
5 光熱水費			233	32
6 修繕料	220			
その他				
11 役務費	522		397	715
12 委託料	258		225	1, 408
13 使賃料	1, 177	消耗品費	596	114
14 工事請負費		顕微鏡や電流計等を購入します。これは、理科教育設備費等補助金を利用して購入するもので、増額となりました。		
15 原材料費	10		10	
16 公財購				
17 備品購入費	730		730	1, 165
18 負補交	1, 205		1, 178	1, 076
19 扶助費	1, 550		1, 810	928
20 貸付金				
21 補てん賠		【1109】		
22 償利割		学校図書システム、図書購入ソフト、学習支援サービス（eライブラリ）、ZOOM有償ライセンス、統合型校務支援システムなどのシステムを利用し、 I C T 環境を整えた教育を行った。		
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	8, 850	基準額・補助率・歳入科目コード等	6, 625	
1 国庫支出金	340		288	
2 県支出金	875			
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	7, 635		6, 337	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★ 7 次総 1104】	（学校教育）「生きる力を育む教育活動の推進」
【★ 7 次総 1109】	（学校教育）「ICTを活用した教育内容の充実」
確かな学力、豊かな人間性、健康・体力の知・徳・体をバランスよく育む学校教育を推進する。	
事業の概要	
小学校の教育振興のために、教材各種教育消耗品、教科備品の充実を図るほか、修学旅行、情報学習、生徒指導、ふるさとめぐりなどの補助を行う。	
事業の実績	
令和3年度	児童数421名（令和3年5月現在）
令和2年度	児童数447名（令和2年5月現在）
令和元年度	児童数443名（令和元年5月現在）
平成30年度	児童数438名（平成30年5月現在）

事務事業評価の結果（1 次）	B	R03 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R03 年度の上限額	0 千円
<特記事項> 【1104】教育機材や学校図書などを購入し、学校教育を適切に進めた。			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 3 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	06040000	教育課・小学校		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	67	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	20	小学校健康管理経費					事業年度	R03 ～ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	09	教育費	03	小学校費	01	学校管理費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		
											目標年度	—		

(単位：千円)													
	R O 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(02年度) 当初予算額	31年度 決算額					
○ 経 費 計	2,183	07 報償費					1,900	1,703					
1 報酬	700	就学時健診対象児童数に合わせて計上					700	699					
2 ～4給料手当等		予定人数 85人											
5 災害補償費													
7 報償費	168	11 役務費					85	72					
8 旅費		尿検査、血液検査等 人数に合わせて計上											
9 交際費		児童数予定 428人											
10 需用費	429						509	379					
1 消耗品費	429	12 委託料					509	379					
2 燃料費		教員分のストレスチェック及び高ストレス者の面談料を計上											
3 食糧費		したため増額となった。教員は県職員だが、学校設置者がスト											
4 印刷製本費		レスチェック等実施することになっているため。											
5 光熱水費													
6 修繕料		17備品購入 身長計・体重計それぞれ更新購入する。											
その他													
11 役務費	452						394	336					
12 委託料	309						212	217					
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費	125												
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	2,183	基準額・補助率・歳入科目コード等					1,900	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	2,183						1,900	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

【★7次総 1104】（学校教育）「生きる力を育む教育活動の推進」

児童及び職員の健康保持増進を図る。

事業の概要

学校医等報酬、消耗品購入費、各種検査手数料等、児童及び職員の健康管理に係る経費を支出する。

1年生 心電図検査
4年生 心電図検査
教員 ストレスチェック

新1年生就学時健診（内科・歯科）

事業の実績

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R03年度末

R04年度末

R05年度末

R03年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1次）	—	R03年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果（2次）	—	R03年度の上限額	0	千円
<特記事項> こどもの健康管理を適切に行っている。 全校生徒対象：尿検査・1年生対象：心電図検診・4年生対象：血液検査・職員対象：尿検査を行っている。				

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 一評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 3 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	06040000	教育課・小学校		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	67	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	30	小学校維持管理経費					事業年度	R03 ～ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	09	教育費	03	小学校費	01	学校管理費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		
											目標年度	—		

(単位：千円)

	R O 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(02年度) 当初予算額	31年度 決算額
○ 経 費 計	8, 277	消耗品費	11, 022	17, 358
1 報酬		各教室の既存吊り下げテレビに教員の情報が映るよう画像転送		
2 ～4給料手当等		装置を購入するため、増額となりました。		
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費		電気料		
9 交際費		※R2年の夏に電力を大幅に使用したことにより基本料金増		
10 需用費	4, 062		2, 820	2, 833
1 消耗品費	1, 170	【新規】	401	350
2 燃料費	26	タブレット端末保守委託（ICT支援業務含む）	30	14
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費	2, 256		1, 779	1, 698
6 修繕料	610		610	771
その他		【1109】 GIGAスクール関連で校内ネットワーク保守や、タブレ		
11 役務費	177	ット端末保守を行った。	683	328
12 委託料	3, 683		4, 144	2, 749
13 使賃料	74		3, 142	67
14 工事請負費				
15 原材料費	10		10	
16 公財購				
17 備品購入費	271		223	11, 381
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	8, 277	基準額・補助率・歳入科目コード等	11, 022	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	8, 277		11, 022	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7次総 1106】（学校教育）「学校教育施設の整備」 【★ 7次総 1109】（学校教育）「ICTを活用した教育内容の充実」			
小学校の維持管理を円滑に実施することができる。			
事業の概要			
消耗品及び備品等購入費、各種使用料、保守点検及び業務委託料等、小学校の維持管理に係る経費を支出する。 建築基準法第12条に基づく定期報告を3年に1回実施。（R 5、 8、 1 1 年度予定）			
事業の実績			
令和 3 年度 GIGAタブレット端末保守委託、ICT支援員派遣事業業務、ホームページリニューアル 令和 2 年度 GIGAタブレット端末（生徒用457台、タッチペン457本、周辺機器）購入 GIGAタブレット端末（教師用9台、タッチペン9本）購入			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単 位	
		R03 年度末	
		R04 年度末	
		R05 年度末	
R03 年度の到達目標（課題・改善策等）			

事務事業評価の結果（1 次）	B	R03 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R03 年度の上限額	0 千円
<特記事項> 【1106】安心した教育環境が維持されるよう、学校施設の修繕及び保守を実施した。 （消防設備保守、空調保守、校内ネットワーク保守、放送スピーカー修繕、給食用昇降機修繕、エアコン修繕等）			
【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし			

会計区分	01	一般会計		令和 3 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	06040000	教育課・小学校			
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	67	(施策)	—					
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—					
小事業 C D	60	小学校プール維持管理事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	09	教育費	03	小学校費	04	プール管理費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度

(単位：千円)

	R O 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(02 年度) 当初予算額	31年度 決算額
○ 経 費 計	1,323	小学校プールの維持管理に係る、消耗品、光熱水費、保守点検及び業務委託料等を支出。	1,326	1,001
1 報酬				
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費	1,191		1,194	874
1 消耗品費	378		376	338
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費	513		518	459
6 修繕料	300		300	77
その他				
11 役務費	10		10	73
12 委託料	121		121	54
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費	1		1	
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	1,323	基準額・補助率・歳入科目コード等	1,326	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	1,323		1,326	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7 次総 1106】（学校教育）「学校教育施設の整備」			
小学校プールの維持管理を円滑に実施することができる。			
事業の概要			
消耗品及び備品等購入費、各種使用料、保守点検及び業務委託料等、小学校プールの維持管理に係る経費を支出する。			
事業の実績			
令和 3 年度 保守点検（プール中止） 令和 2 年度 保守点検（プール中止）			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R03 年度末	
		R04 年度末	
		R05 年度末	
R03 年度の到達目標（課題・改善策等）			
夏休み期間のプール実施について（熱中症懸念） 町民プール利用との兼ね合い			

事務事業評価の結果（1 次）	B	R03 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R03 年度の上限額	0 千円
<特記事項> 新型コロナウイルスの影響でプールが中止となったが、設備の適切な維持管理のため保守点検は実施した。			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし